

令和6年度 横浜市学力・学習状況調査の結果と分析について

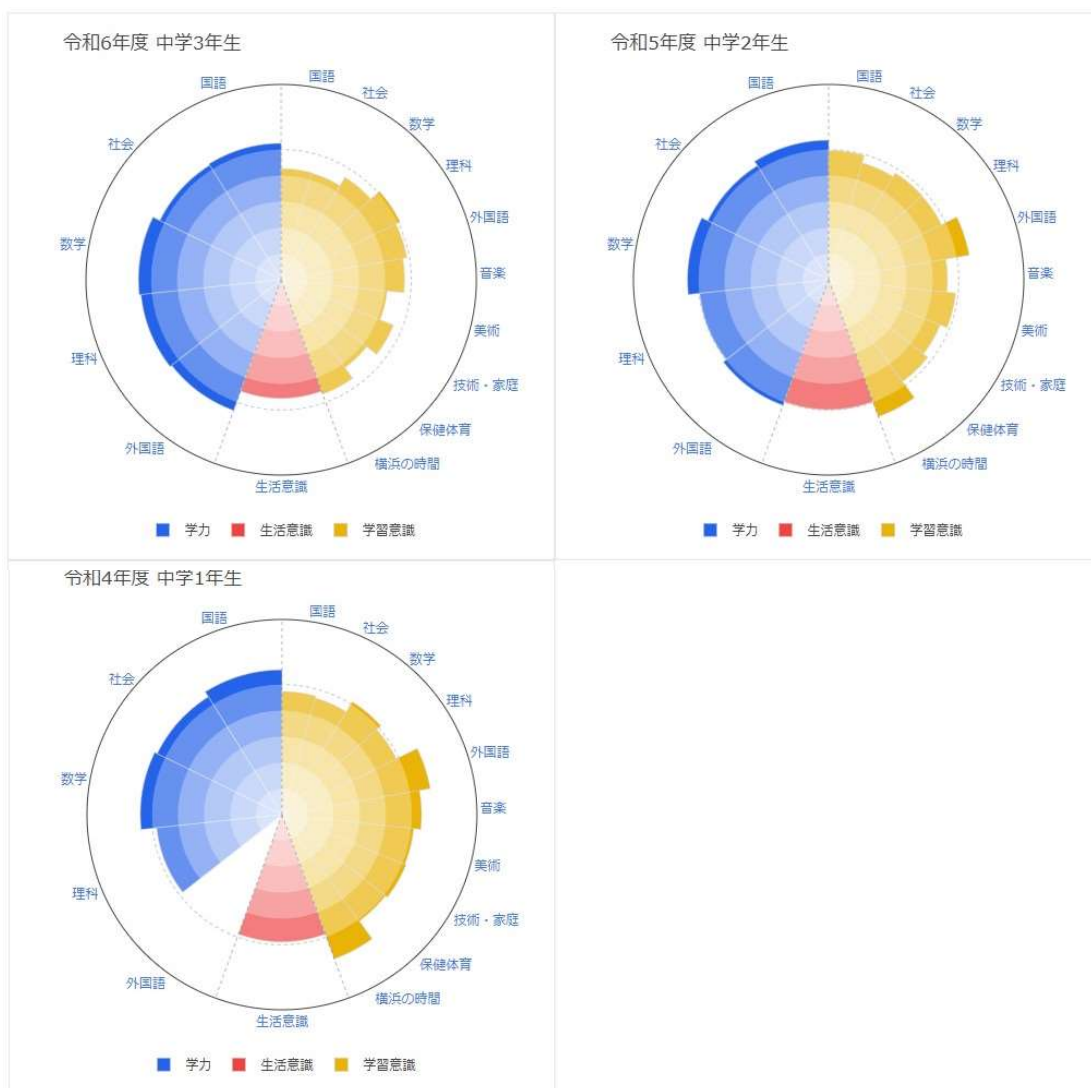
今年度も残りわずかとなってまいりました。来年度に向け、横浜市学力・学習状況調査の結果を今一度見直し、次年度に向けて計画を立てる上での参考にしてみてください。グラフの点線は市の平均となっています。

学 力：青いグラフで表されている。五教科の調査結果をもとに算出されている。

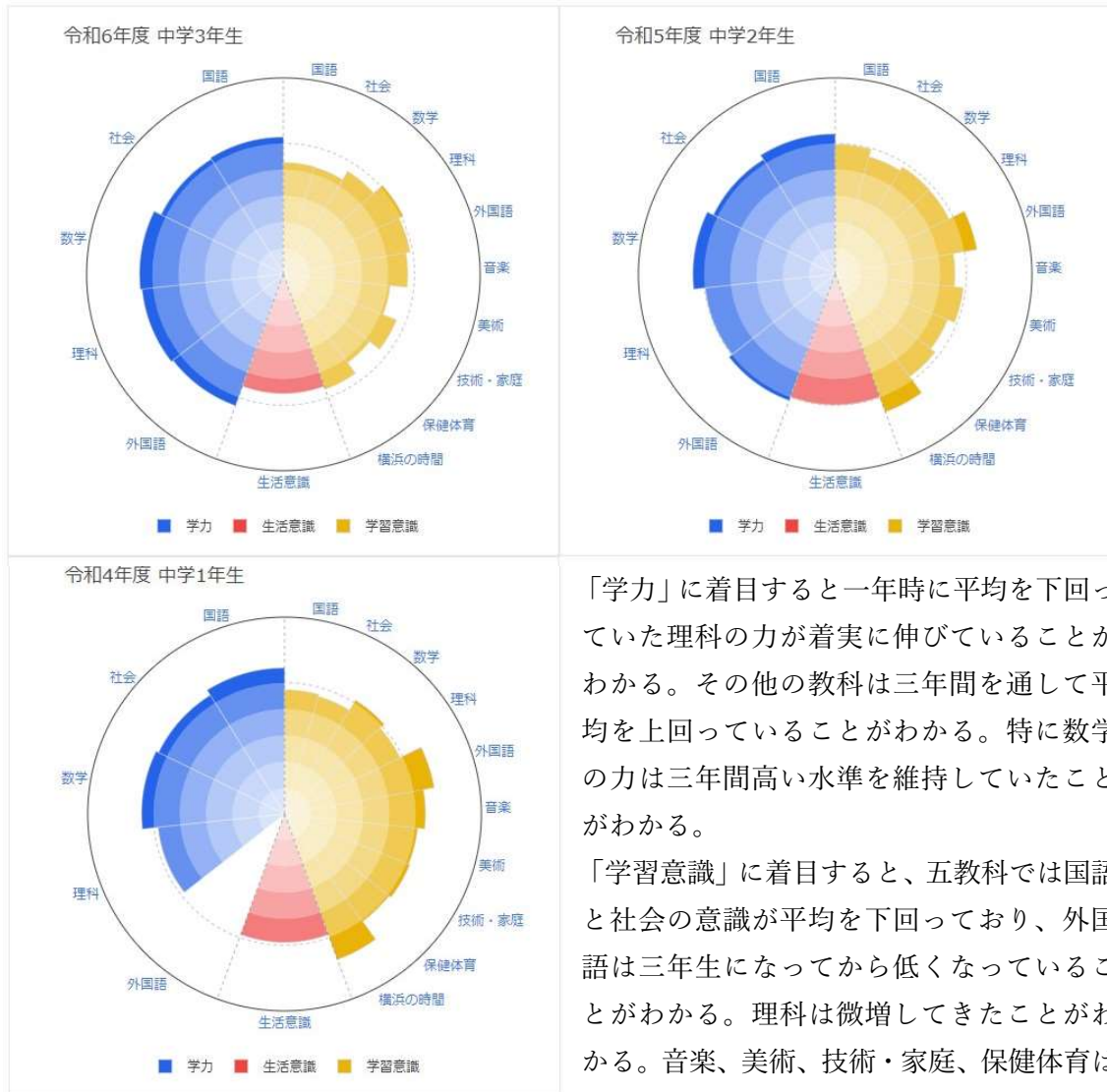
学習意識：黄色のグラフで表されている。教科ごとにされた質問（国語科意識 「言葉のもつ価値を認識しながら、国語科の学習をしていますか。」 など）をもとに算出されている。

生活意識：赤色のグラフで表されている。「校外生活」「自己意識」「学校生活」「知的謙虚さ」「好奇心」「メタ認知」「共感性」の項目から算出されている。

【一覧】



【3年生】



「学力」に着目すると一年時に平均を下回っていた理科の力が着実に伸びていることがわかる。その他の教科は三年間を通して平均を上回っていることがわかる。特に数学の力は三年間高い水準を維持していたことがわかる。

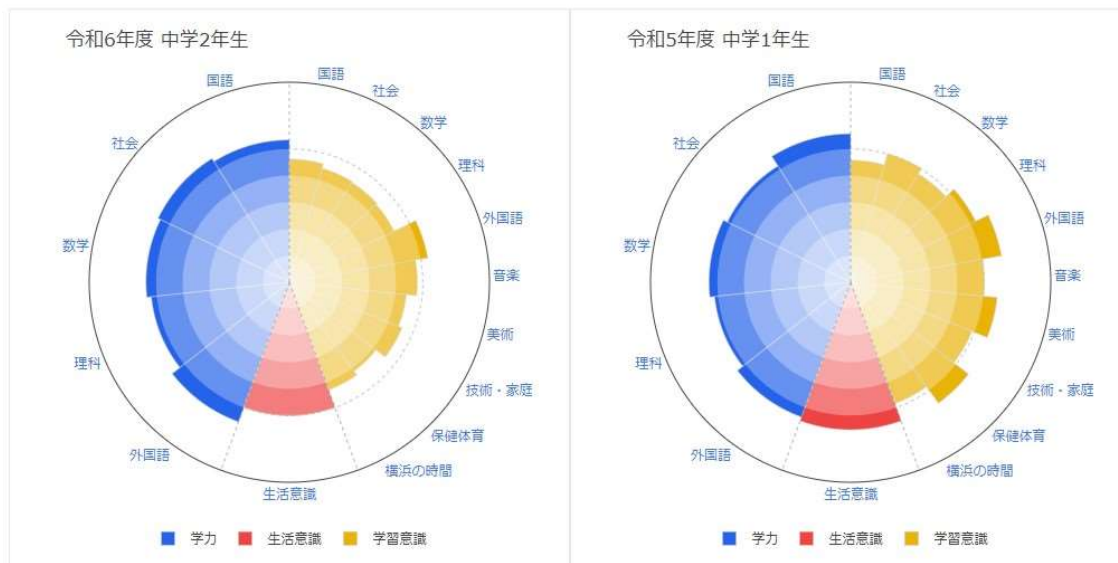
「学習意識」に着目すると、五教科では国語と社会の意識が平均を下回っており、外国語は三年生になってから低くなっていることがわかる。理科は微増してきたことがわかる。音楽、美術、技術・家庭、保健体育は学年が上がるごとに下がっていることがわ

かる。

「生活意識」に着目すると、三年間平均を下回っていることがわかる。二年生には微増したが、三年生になるとふたたび下がっている。

来年度に向け、得意な教科をさらに伸ばし、生活意識を再度見直すとよい。

【2年生】

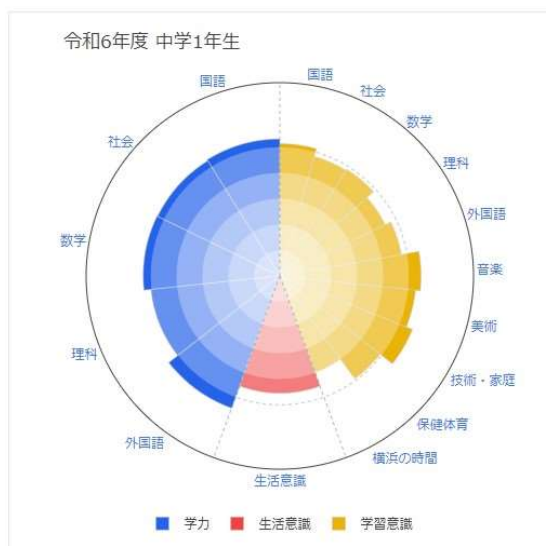


「学力」に着目すると、社会と学国語の力が伸びていることがわかる。その他の教科にかんしても市の平均を上回っているため、継続的に学習に取り組んでいることがうかがえる。

「学習意識」に着目すると、理科、美術、保健体育の意識が下がっていることがわかる。全体的に学習意識が下がっているため、意識が高まる授業を行いたい。

「生活意識」に着目すると、市の平均を下回り、前年度からも下がっていることがわかる。来年度に向け、継続的に学習に取り組みつつ、日々の生活の仕方を再度見直してみるとよい。

【1年生】



「学力」に着目すると、五教科とも市の平均を上回っている。理科の力をやや伸ばすとよりよい。

「学習意識」に着目すると、国語、音楽、美術、技術・家庭が市の平均を上回っている。授業を受ける上で意識するとよいことを伝える工夫を行っていきたい。

「生活意識」に着目すると、市の平均を下回っていることがわかる。体調を整える生活習慣を再度意識するとよい。

来年度にむけ、継続的に学習に取り組みつつ、日々の生活の仕方を再度見直してみるとよい。